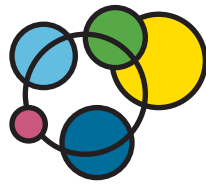


そわにえ Soigner

第5号

『Soigner (ソワニエ)』とは、「世話をする・手当てする」という意味のフランス語です。

2006年4月15日発行



発行 / 東京訪問看護ステーション協議会 (責任者 森山弘子)
〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町4-17
社団法人東京都看護協会内
TEL : 03-5229-1534・1520 / FAX : 03-5229-1524

INDEX /	一日体験実習の報告他
宮崎先生より.....	お見合いの会開催、
第1回face to faceの会	モデル事業.....
在宅看護視察旅行...	ラヴィアンローズ...
ステーション紹介...	編集後記他.....



『花見山公園 (福島)』 訪問看護ステーションみけ 成田文子さん撮影

さんぽみち

主役は誰? 特定医療法人社団 健和会 理事 宮崎 和加子 訪問看護ステーション統括所長



先日、息子の高校(男子校)の卒業式に参加しました。何と変わっている、何と感動した笑いの卒業式だったか。

開会のあいさつの後、すぐに「では、卒業証書授与」。“へえ、来賓のあいさつなんてないんだ”と思ったら、300人の学生に一人一人に手渡しの授与。それにも驚いたけれど、その後が驚ろきっぱなし。階段を上り、校長先生から証書を受け取り、階段を下りるといったたった数十秒の間に、学生がそれぞれパフォーマンスするんです!まず、衣装を着替えて登場する人。ピンクのコスチュームで「安藤美姫です。4回転ジャンプをします」と飛び跳ねてすってん転び。そうすると、校長が「そろそろ賞状ですよ。〇〇君、おめでとう」。それで、賞状を受け取る。水戸黄門の衣装の人、アメリカンフットボールのユニホーム、女子店員の女装、真っ赤でたてがみのような髪毛に革ジャン、ギターを持って壇上に上がる人と様々です。また他の学生は黒っぽいスーツなのに、真っ白のスーツの人など.....。

見かけはおとなしくスーツを着ているが、とんでもないことをする学生も少なくない。卒業証書を受け取る直前に向きを変えて担任の女性の先生の前に行き、マイクを奪って「先生、僕、告白します。実は僕は先生のことを.....」と愛の告白するの

です。実は本当に好きだったのだそうです。担任の先生は頬を真っ赤にして絶句してしまいました。また、ある学生は校長先生の横まで歩いて行って、何をするのかと思ったら、いきなり先生にキスをするのです!会場は爆笑なのですが、その後が素敵なのです。校長先生が、ちょうどいい間に、にっこり笑ってその学生に「ありがとう」といって賞状を渡すのです。私はなんといい教育をしているのだろうかと思わずにはいられませんでした。

国旗も国歌斉唱もなく、校長の感慨深いお祝いの言葉と、校歌斉唱で終わりでした。2時間の卒業式の90%以上が、あの子たち学生が主役で、自分を表現していました。

形だけを気にする式、見せかけだけの毎日、他の人の目だけを意識した生き方.....。なんだか虚構が多いですね。18歳の彼らの卒業式を見て、すがすがしい気がしました。一見格好悪いかもしいない。だけど『主役』は誰か、大事なことは何かを忘れずに、周囲の目を気にせず、自分らしく生きることを支援したいし、自分もそう生きたいと思いました。あの子たちに勇気をいただいた卒業式でした。